

1. 情報源の種類

一般に使用される情報という言葉には、評価されていない数値や事実を羅列したデータ、データを特定の目的について評価した情報、情報を体系化した知識という 3 種類の概念が含まれると考えられる。情報リテラシーを向上させるためにはまず前提としての知識が必要となる。前提としての知識が無いと的確に情報検索内容を表現できない的確な用語を選定できない。知識のないまま情報検索を行うと直感的に理解可能な内容の浅い情報検索になったり、活用できない情報を多く収集したりして授業の目的とする情報活用リテラシーの向上は期待できない。知識が得られれば次により新しい情報やデータ、より詳しい情報やデータが必要となる。情報検索の授業で使用する情報源を概念的にデータ、情報、知識の 3 種類に分類したものを以下に示す。

データ；数値などの断片的情報、行動目的達成のための判断ができない断片的情報
↓ 例) 独立した統計値、少数の定性情報、データ集の数値
↓ 索引誌（電話番号、辞書、地図）は行動目的達成のための判断資料になるか
↓ どうかでデータになったり情報になったりする。
情報（狭）；行動目的達成のため判断ができる情報、データの集まり。
行動目的の水準が低ければデータ量も少なくてもよい。
↓ 例) 時系列的統計情報、多数の関連する新聞記事の集合、百科事典の個別の内容
知識；情報が体系化されたもの。
例) 本、教科書

情報検索の授業では情報検索の前提として最も必要な知識（情報、データに対する知識）の情報源として図書情報を設定した。図書情報は図書情報検索の結果でなく原文の図書情報を意味している。

情報（知識、データに対する情報）の情報源として雑誌記事データベースと新聞記事データベースを設定した。一般社会で技術開発や特許など情報検索が頻繁に使用される分野では、学会誌や専門誌などの新しい雑誌記事情報が情報の主体であることから分るように、真に有用な情報は情報（知識、データに対する情報）から得られることが多いと考えられる。データ（知識、情報に対するデータ）の情報源として Web の検索エンジンを設定した。

また情報の種類とは別に主要な情報が英語で流通している現実を考慮し、英語情報の情報源として DIALOG 情報と英語検索エンジンを設定した。情報リテラシーを向上させるため情報源は商用データベースを始め全て現実に流通している情報を使った。

表 情報源の概念的理解

情報の種類	データ	情報	知識
情報源 (英語情報)	インターネット Web 情報	新聞記事情報	図書情報
		雑誌記事情報	
	インターネット英語情報	Dialog 情報	
概念的理 解	体系化	個別化 → → → → → → → →	体系化
	経済的価値	大 ← ← ← ← ← ← ← ←	小
	資産的価値	小 → → → → → → → →	大
時間的早さ	早い ←		→ 遅い
	秒、分、時間、日	週、月、旬	年

2. 効果的な情報検索

【単純な情報を検索する】

● 簡単な内容、手がかりを得たい場合

1) 検索エンジンで Web 情報を検索する

- 2) 新聞記事検索を行う
- 3) 辞書を調べる
- 知らない情報を得たい場合
 - 1) 事実が記載された Web 情報を検索する
 - 2) 新聞記事、雑誌記検索を行う
- 容易に理解可能なデータを探したい場合
 - 1) データ集（統計表、価格表、調査書）、索引誌（電話帳、名簿、辞書、辞典、便覧、図鑑、年鑑、年表、地図帳）を調べる
 - 2) Web ページのデータ、実例情報を調べる

【知識を検索する】

- 知識の概要を理解したい場合
 - 1) 信頼性の高いサイトの Web 情報をしらべる (go.jp, gov, ac.jp など)
 - 2) 百科事典を調べる
- 信頼できる基礎知識を得たい場合
 - 1) 図書情報を検索する
 - 2) 新聞記事検索を行い特集記事を探す

【本格的に情報を検索する】

前提として知識が必要。知識がないと情報検索内容を表現できないしキーワードを選定できない。知識が無いと情報検索が成立しない。知識が得られれば新しい情報やデータが必要となる。

目的・目標の把握→基礎知識の取得（簡単な予備検索）→検索内容の確認→正確なキーワードと論理式による情報検索→最新情報・遡及情報の取得→最新データの取得

- 目的・目標の把握

情報検索の内容、目的、目標を整理する。
情報検索に向いている情報は通常では入手が難しい情報、どこにあるか見当がつかない情報。
- 基礎知識の取得

図書情報から基礎知識を得るのが効果的（解説書、教科書、入門書など）。
- 検索内容の確認

内容を 100 字から 400 字程度の文章で表現する。
本を読めば解るような内容は本を情報検索すればよい。
容易に理解可能なデータを探したい場合は統計表、価格表、調査書、電話帳、名簿、辞書、辞典、便覧、図鑑、年鑑、年表、地図帳を探したほうが早い場合が多い。
- 正確なキーワードと論理式による情報検索

検索内容からキーワードを取り出す（通常は 3 語以上）。
Web などで予備調査を行うと効果的。
- 新情報の取得・最新データの取得

データベースの活用。
雑誌記事検索、新聞記事検索、Web 情報公的情報。

【注意点】

- 情報検索は情報収集の手段である
- 重要なのは収集した情報を使って目的（私は何をしたいのか）、目標（集めた情報をどのように使うか）を達成すること
- 人が情報を作っている